

【議会報告会】

○四日市市は工業に重点をおいているため、同じ部局にしておくことには弊害があるのではないか。

⇒議員 かつては商工部と農林水産部にわかれていたが、三重県が農林水産商工部を編成したときに、四日市市でも商工農水部を編成した経緯がある。組織的に大きすぎる印象はあるが、行政の執行権の範疇と捉えている。

【シティ・ミーティング】

《テーマ：北勢地方卸売市場について》

○水産は何を意味するのか。

⇒議員 水産は魚や貝などの、いわゆる魚介類を意味している。

○四日市農芸高校の実習で作られた野菜を売ることができないのか。

⇒議員 四日市農芸高校で作られた野菜は高校併設の販売所で販売されている。

○総合会館の横に喫煙所を新たに設置するくらいであれば、災害時に組み立てて使うことができる簡易トイレを配備した方が良い。

⇒議員 ご意見として承り、担当部局に伝える。

○北勢地方卸売市場と四日市市の現在の関係はどういったものなのか。

⇒議員 かつては公設公営で、四日市市が建物を設置して経営していた。現在は公設民営で、四日市市、鈴鹿市、桑名市の3市が建物を設置して民間の市場会社が経営をする格好になっている。そのため、3市は建物の設置者としての責任を負っている。

⇒議員 建物は非常に老朽化しており、市場を存続させるならば、大規模改修のための財政的支援も視野に入れた協議を市場会社と3市で行う必要がある。卸売市場法の緩和により自由度が高まったことも踏まえ、どのような設備や規模が必要なのかを、行政、市場関係者、市民で一緒に考えていきたい。

○鈴鹿市、桑名市が枠組みから抜きたいと言ってきた場合は四日市市だけで行っていくのか。最終的には清算もありえるのか。

⇒議員 鈴鹿市や桑名市が枠組みから抜けて四日市市単独で負担する可能性はあるし、枠組みから抜けなくても、四日市市の提案に賛同してもらえない可能性もあるため、

非常に複雑な状態といえる。清算の可能性もゼロではない。

⇒議員 これまで四日市市、鈴鹿市、桑名市の3市で責任を負ってきた経緯から、現在の枠組みを変更することは基本的にありえないと考えているが、市場の存続が長期的なビジョンでプラスになると経営判断できれば四日市市が単独になってもやっていきたい。

⇒議員 考え方はいろいろあると思う。今のルール上、修繕の経費は負担割合に基づき3市で負担する決まりとなっており、修繕があまり進まない原因にもなっている。場合によっては、四日市市が単独で行うことも個人の考えとしては選択肢の一つと思っている。

○市立四日市病院に駐車場用地を貸す際の年間賃料は、契約時期によって格差がみられるが、妥当性をどのように考えるのか。

⇒議員 契約上の問題であれば、交渉の余地はあると考えるが、情報が足りないため、見解を述べることはできない。

⇒議員 公平で地権者に広く理解される形となるよう、委員長を中心に一度調査をしても良かった方が良く考える。

⇒議員 契約時期によって金額に相違があったとしても、双方が合意して契約されていれば認めていくべきと考える。病院としてはなるべく安い金額で契約する努力をすべきだが、貸してくれなければどうしようもない話にもなる。

○北勢地方卸売市場の経営は黒字なのか。

⇒議員 黒字で経営しているが、雨漏りを十分に補修したり建物自体を更新したりできるほどの利益はない。市場は天井が高く整備しにくい構造であるため、補修工事でも十数億円程度かかる見込みとなっている。

⇒議員 市場は荷物を取り扱うことによる一律の手数料が収益源であるため、売り上げ全体が良くなると施設整備にお金をまわすことは難しい。

○年に1度だけ市場を市民に開放しているときいたが、回数を増やすことはできないのか。

⇒議員 近くの小売業者に許可を得る必要があるが、法律上は可能であり、個人的には増やしても良いと考えている。

⇒議員 増やした方がいいという市民からの声がある一方で、小売業者からは売れなくなるので開催を控えてほしいとの声もあり、どこでバランスをとるかは非常に難しい。

⇒議員 毎月開催は難しいが、年に3、4回程度に増やしても良いと思う。参画する企業は収益性向上に繋がる。四日市農芸高校の商品もその際には出品できたらよいと思う。

⇒議員 もう少し市場が解放されても良いと思う。三滝川慈善橋市場ほどではなくても親しみを持ってもらえる市場なってほしい。四日市市は市場が自治体名の由来にもなっているため、日常的にお買い物できる場になれば良いと思う。

○ネット注文の導入で売上を増やすことはできないのか。

⇒議員 ネットでも注文可能だが、小口注文に対応しておらず輸送費で高くなってしまいうケースが多い。一括注文できるところでないと商売として成り立たない。

⇒議員 卸売業者から直接取引するには資格が必要だが、仲卸業者がネットを介して流通させる可能性はあると思う。

○市内各地でイノシシが現れており、内部地区にも太陽光発電施設の影響からか現れるようになってきている。子ども達の遊び場にも現れているため、早期に対応するよう市に呼びかけているが、対応する様子はない。大きな被害が出る前にイノシシを山に返すよう、商工農水部の担当者に頼んでほしい。

⇒議員 内部地区ではトマトが食べられる被害があったことを把握している。他県の担当者の話では、農産物の不良品を畑の隅に置くような廃棄方法はイノシシを誘い込むことになるので見直した方が良さそうである。また、電気柵の設置は効果があるものの、一週間もすると穴を掘って柵をくぐりぬけることがあるそうである。イノシシは繁殖能力が高く、対策はなかなか難しいが、農作物の廃棄方法の見直しなど出来ることから始めてもらい、今後の対策については皆で考えていきたい。

○総合会館の横の喫煙所は市役所職員が喫煙しているために市民が喫煙できない状況になっている。市役所職員は自分が吸いたくても、市民に譲ってもらうくらいはしてほしい。

⇒議員 ご意見として承り、担当部局に伝える。